

東近江学 第1回

地形から東近江の歴史を読む

令和5年 6月3日(土) 午後1時30分~3時

「文化は自然がつくる」という言葉を、ご存じでしょうか？

東近江市は市域が広く、地域ごとに自然は異なります。農作業や災害対策など、人々のたゆまぬ自然環境への働きかけが日々の生活であり、そこには、それぞれ異なる文化や歴史が生まれます。

このような視点で、特に地形の違いに着目し、東近江市の歴史の個性を見ていきます。



山本 一博 氏

場 所:てんびんの里文化学習センター
多目的研修室

講 師:山本 一博 氏
(元東近江市市史^{へんさん}編纂室長)

定 員:30名(先着順) ※事前申込み要
参加費:300円

参加者は博物館の展示室をご覧ください。

山本一博 (元東近江市史編纂室長)

東近江市百済寺本町に生まれる。

幼いころから聖徳太子創建、織田信長焼き討ちの湖東三山『百済寺』の歴史を聞き、歴史に興味を持つ。

能登川町教育委員会で埋蔵文化財保護・博物館の建設運営、東近江市教育委員会で市史編纂など、長年文化財保護行政に従事。退職後の現在は、気ままに地域の歴史を紐解く日々。

【お申込み・お問い合わせ先】

東近江市近江商人博物館
中路融人記念館

〒529-1421 東近江市五個荘竜田町 583

(てんびんの里文化学習センター内)

TEL 0748-48-7101 FAX 0748-48-7105

IP 050-5802-3134 ※休館日:月曜日、祝日の翌日

